

「人材はここにいる」 P205 掲載

■政治家

先の衆院総選挙では、与党だった民 藤六月の娘婿。安倍総理の最側近であ

主党が惨敗し、大物議員が次々と落選り、まだまだ注目がされていないが、
する憂き目にあった。政権は自民党の 今後自民党を引っ張る存在に化ける可
手に戻ったものの、この国の政治はど 能性がある。山内は渡辺喜美の秘蔵つ
うなるのか、有権者の不安、疑念が尽 子で、今どきの政治家にない胆力を持
きない。政治不信が蔓延する日本に、 つ政治家だ」(大手紙・政治部記者)

果たしてニューリーダーにふさわしい 「自民党の若手を見渡せば、やはり小
人材はいるのだろうか。 泉進次郎の名前を外すわけにはいかな

今回の取材では、自民党から齋藤健 い。ものすごい勉強家だし、人氣に驕
(53)、加藤勝信(57)、小泉進次郎 るところが全くない。今後の課題は、
(31)、民主党からは元・外務副大臣の 権力を持って人を動かす力を身に付け
山口壮(58)、細野豪志(41)、そして ることができるかどうか。また、今
落選したものの菅・野田内閣で首相補 回、返り咲いた与党でどんな手腕を見
佐官を務めた寺田学(36)、そしてみ せられるかが課題でしょう。

んなの党からは副幹事長の山内康一 細野氏は民主党政権で、小沢一郎、
(39)の名前が挙がった。 仙谷由人、菅直人など一癖も二癖もあ

「齋藤健は一見地味だが、政策立案能 る重鎮に任せ、立派に務めを果たし
力が高い。元経産官僚にもかかわら た。しかし、政治家として骨太の信念
ず、官僚制度の限界もよくわかってい をまだ見せたことがない」(政治ジャ
るし、また近現代史をよく勉強してい ーナリスト・田崎史郎氏)

るのも好感ももてる。加藤勝信は、加

朝日、毎日、共同、東京…
大手メディアと識者が選んだ108人

人材はここにいる

総力取材

政治、経済、科学、芸術…
10年後の日本を担う逸材を探し出した

